

FUKUROI DIARY

# ふくろい日記帳

いつまでも元気でいてね！



浅羽東地区での式典



お祝いの作文を読み上げ

9月21日の敬老の日を中心に、公民館や公会堂などで、77歳以上の皆さん6,983人を招いて敬老会が行われました。

会場では、式典に引き続き、子ども



催しを楽しむ参加者の皆さん(宇刈地区)

もたちがお祝いの作文を読み上げたり、地域の皆さんが楽器演奏や舞踊の披露をしたりと、各地区をあげて参加した皆さんの長寿を祝福しました。



お楽しみ抽選会

あさつばら市は、毎週土曜日に開かれている朝市で、今年で15周年。会場では、野菜や果物など新鮮な食材がずらりと並んだほか、お楽しみ抽選会も行われ、多くの買い物客でにぎわいました。



あさつばら市



三川市場

9月26日、JA遠州中央三川支店駐車場で三川市場が、浅羽支所駐車場であさつばら市が、それぞれ開催されました。

地域の魅力がいつぱいの地場産品

三川市場は、地場産品のPRや地産地消、住民同士のふれあいを通じて地域の活性化につなげようと、夢の里みつかわ土地利用研究会が企画したもので、今回が第一回目です。会場では野菜や新米、旬の農産物などの直売のほか、お茶やメロンの試食などのおもてなしも行われました。

まちの話題・ニュースやできごとをご紹介します！



即売会の様子

**おいしいメロンに大満足**

9月20日、袋井市小山の県温室農業協同組合クラウンメロン支所でクラウンメロン謝恩即売会が行われました。袋井市特産のクラウンメロンを広くPRしようといわれたもので、即売会ではメロンのほか、メロンを使ったゼリーやケーキなどの加工品を販売。メロンの試食コーナーも用意され、会場を訪れた皆さんは、最高級メロンの甘い香りと味を楽しみました。



試食サービスでにっこり



脱穀作業



唐箕での籾の選別

## 脱穀に挑戦。お米づくりって大変だ

9月29日、浅羽東小学校で5年生65人が米作りの学習として稲の脱穀を体験しました。

脱穀には、田植えから稲刈りまで自分たちで育ててきた稲を使

用。児童たちは、昔ながらの足踏み脱穀機や唐箕とうみを使い、脱穀作業や昔の農業機器の仕組みを学びました。

## やったね☆どっさりサツマイモ

10月14日、若葉幼稚園でサツマイモの収穫が行われました。

地域の野菜作り名人、野中富司子さん（鶯巣上）と名倉靖子さん（鶯巣下）の指導のもと、園で育てて

きたもので、ツルを引っ張ると大きく育ったサツマイモが次々と現れ、園児たちは大喜び。収穫した約30kgのサツマイモは、芋ようかんやふかし芋にさせていただきます。



ツルをひっぱれ



大収穫です